

古賀市 障がいのある方の生活 状 況 などに関する アンケート調査へのご 協 力 のお願い

日頃より古賀市の福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
古賀市では現在、令和3年度を初年度とする第4期障がい者基本計画の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、市民の皆さまの生活状況や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

この調査は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方全員にお願いするものです。

また、この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。すべて統計的に処理し、上記の目的以外には一切使用いたしませんので、率直なご意見をお寄せいただければ幸いです。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和2年1月 古賀市

記入上 のお願い

- あて名のご本人が直接ご回答いただくことが難しい場合には、ご家族の方もしくは介護者の方などが、ご本人の意向を尊重して記入してください。
- 質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載しています。
- 答えがその他にあてはまる場合には、（ ）の中出来るだけ具体的にご記入ください。
- 調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

ご記入いただいた調査票は、無記名の上、同封した返信用封筒に入れて、切手を貼らずに2月13日（木）までにご返送ください。

古賀市役所保健福祉部福祉課障害者福祉係

電話 092（942）1150

FAX 092（942）1154

Mail : syougai@city.koga.fukuoka.jp

【1. 調査の回答者について】

問1 この調査に答えていただく方はどなたですか。(〇は1つだけ)

1. あて名のご本人 (ご本人が意思表示した内容の代筆を含む)
2. 家族
3. 施設職員・サービス提供者 (ヘルパーなど)
4. その他 ()

※これ以降、この調査票が郵送されたあて名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人
(この調査票の対象者：障がいのある方) の状況などについて、お答えください。

【2. あなたのことについて】

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(令和2年1月1日現在)

満 () 歳

問3 あなたは次の障がいに関わる手帳をお持ちですか。(あてはまるものすべてに〇)
また、それぞれの手帳について、その判定・等級もお答えください。

1. 身体障害者

手帳

身体障害者手帳は何級ですか。(〇は1つだけ)

1. 1級
2. 2級
3. 3級
4. 4級
5. 5級
6. 6級
7. わからない

2. 療育手帳

療育手帳は何判定ですか。(〇は1つだけ)

1. A判定
2. B判定
3. わからない

3. 精神障害者

保健福祉手帳

精神障害者保健福祉手帳は何級ですか。(〇は1つだけ)

1. 1級
2. 2級
3. 3級
4. わからない

問4 あなたの障がいの種類をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. 視覚障がい | 2. 聴覚・平衡機能障がい |
| 3. 音声・言語・そしゃく障がい | 4. 内部障がい(心臓、腎臓、呼吸器など) |
| 5. 肢体不自由(上肢、下肢、体幹、脳原性運動機能など) | |
| 6. 知的障がい | 7. 精神障がい |
| 8. 難病 | 9. 高次脳機能障がい |
| 10. 発達障がい
(アスペルガー症候群、自閉症、広汎性発達障がい、
注意欠陥多動性障がい(A D H D)、学習障がい(L D)など) | |
| 11. わからない | |

問5 あなたを介助する方は主に誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 父母・祖父母 | 2. 配偶者(夫または妻) |
| 3. 兄弟姉妹(兄弟姉妹の配偶者を含む) | 4. 子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む) |
| 5. ホームヘルパーや施設の職員 | 6. その他() |
| 7. 介助者は必要ない | |

問6 あなたは、障がい福祉サービスなど(児童の通所サービスを含む。)を利用したことがありますか。(○は1つだけ)

- 現在利用している
- 現在は利用していないが、過去に利用したことがある
- 利用したことがない
- わからない

※ 障がい福祉サービスなどとは以下の給付・事業です。

- 介護給付：居宅介護(ホームヘルプ)、生活介護、短期入所、同行援護など
- 訓練等給付：就労継続支援(A型・B型)、共同生活援助(グループホーム)、就労移行支援など
- 補装具の給付
- 障がい児通所給付：児童発達支援、放課後等デイサービスなど
- 地域生活支援事業：日常生活用具給付事業、移動支援事業、日中一時支援事業など

問7と問8は、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方のみお答えください

問7 あなたは現在、精神疾患専門の医療機関へ通院されていますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. ほぼ主治医の指示通りに通院している | 2. 不規則であるが通院している |
| 3. 通院はしていない | 4. 入院中 |

問8 あなたは、精神疾患専門の医療機関へ入院の経験がありますか。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|----------|------------|------------|----------|
| 1. 現在入院中 | 2. 入院の経験あり | 3. 入院の経験なし | 4. わからない |
|----------|------------|------------|----------|

【3. 暮らし・住まいについて】

問9 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(〇は1つだけ)

- | |
|--|
| 1. 保育所・幼稚園や小中学校・高等学校に通っている(特別支援学校含む。) |
| 2. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている |
| 3. 作業所などに通っている(就労継続支援A型、就労継続支援B型、就労移行支援) |
| 4. 障がい福祉施設に通っている(生活介護) |
| 5. 企業などで働いている(常勤、非常勤、アルバイト、パートなど) |
| 6. 自営業、農林水産業などの仕事をしている |
| 7. ボランティアなどをしている |
| 8. 専業主婦(主夫)をしている |
| 9. 病院などのデイケアに通っている |
| 10. リハビリテーションを受けている |
| 11. 自宅で過ごしている |
| 12. 入所している施設や病院などで過ごしている |
| 13. その他() |

問 1 0 あなたは今、どなたと暮らしていますか。

(○は1つだけ)

1. 一人で暮らしている
2. 家族と暮らしている
3. 施設などに入所している
4. 病院に入院している
5. その他 ()

(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者	2. 子ども
3. 父母	4. 祖父母
5. 兄弟・姉妹	6. その他 ()

(○は1つだけ)

1. 入所施設で暮らしている
2. グループホームで暮らしている
3. その他 ()

問 1 1 あなたは、将来、どのように暮らしたいと考えていますか。

(○は1つだけ)

1. 一人で暮らしたい
2. 家族と暮らしたい
3. グループホームなどの共同生活の場で支援を受けて暮らしたい
4. 障がい者入所施設などで暮らしたい
5. 病院に入院したい
6. その他 ()
7. わからない

問 1 2 あなたは、地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で医療ケアなどが適切に得られること
2. 障がい者に適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
4. 生活訓練などの充実
5. 経済的な負担の軽減
6. 相談対応などの充実
7. 地域住民などの理解
8. その他 ()

がいしゅつじょうきょう
【4. 外出状況について】

問 1 3 あなたの外出回数はいくつですか。(○は1つだけ)

1. ほぼ毎日	2. 週に数回	3. 月に数回
4. 年に数回	5. ほとんど外出しない	→ 問 1 6 へ

問 1 4 【問 1 3 で「1. ほぼ毎日」～「4. 年に数回」のいずれかと答えた方にお聞きします】
あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤・通学・通所	2. 訓練やリハビリに行く
3. 医療機関へ行く	4. 散歩をする
5. 買い物をする	6. スポーツや趣味の活動をする
7. 友だちに会いに行く	8. 地域の行事に参加する
9. 障がい者団体などの活動に参加する	
10. その他 ()	
11. 特に目的はない	

問 1 5 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 父母・祖父母	2. 配偶者 (夫 または 妻)
3. 兄弟姉妹 (兄弟姉妹の配偶者を含む)	4. 子ども・孫 (子ども・孫の配偶者を含む)
5. ホームヘルパーや施設の職員	6. その他 ()
7. 一人で外出する	

【すべての方にお伺いします】

問 1 6 あなたが外出したいと思うときに、困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 交通手段がない	2. 道路や歩道が整備されていない
3. 介助者などがいない	4. 障がい者用のトイレが整備されていない
5. 自分の意思を理解してもらえない	6. 交通費などの費用がかかる
7. 人の目が気になる	
8. その他 ()	
9. 特に困ることはない	

問17 あなたは、古賀市の公共施設（市役所、サンコスモ古賀、リーパスプラザこがなど）を利用したときに、困ったことがありますか。（○は1つだけ）
 困ったことがある方は、その内容についてもお答えください。

1. 困ったことがある	2. 困ったことはない	→ 問18へ
-------------	-------------	--

困ったことについてご記入ください（いくつでも可）

公共施設の名前	困ったこと

※スペースが足りない場合は、アンケート最後の自由記述欄にご記入いただくか、別紙にご記入いただき、このアンケートに同封のうえご返送ください。

【5. 余暇・社会参加について】

問18 あなたは1年以内にどのような活動をしましたか。介助者・援助者が一緒の場合も含まれます。（あてはまるものすべてに○）

1. スポーツやレクリエーション 3. 買い物 5. 障がい者団体の活動 7. 講座や講演会などへの参加 9. その他（ 10. 特に何もしていない	2. 旅行 4. ボランティア活動 6. 趣味などのサークル活動 8. 地域の行事やお祭)
---	--

とい 問 19 あなたは今後、どのような活動かつどうをしたいと思おもいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. スポーツやレクリエーション | 2. 旅行 <small>りょこう</small> |
| 3. 買い物 <small>か もの</small> | 4. ボランティア活動 <small>かつどう</small> |
| 5. 障がい者団体の活動 <small>しょう しゃだんたい かつどう</small> | 6. 趣味などのサークル活動 <small>しゅみ かつどう</small> |
| 7. 講座や講演会などへの参加 <small>こうざ こうえんかい さんか</small> | 8. 地域の行事やお祭 <small>ちいき きょうじ まつり</small> |
| 9. その他 () | |
| 10. 特に何もしたくない <small>とく なに</small> | |

とい 問 20 あなたが地域で行ちいき おこなわれる行事や余暇活動ぎょうじ よ か かつどう (文化・スポーツ・レクリエーション活動など) に参加しようとした場合さんか ばあい、そのさまたげとなることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. どのような活動が行われているか知らない <small>かつどう おこな し</small> | 2. 気軽に参加できる活動が少ない <small>きがる さんか かつどう すく</small> |
| 3. 一緒に活動する友人・仲間がい <small>いっしょ かつどう ゆうじん なかま</small> ない | 4. 家事・仕事などとの都合が難しい <small>か じ しごと つごう むずか</small> |
| 5. 活動場所が近くにない・移動手段がない <small>かつどうばしょ ちか いどうしゅだん</small> | 6. 健康や体力に自信がない <small>けんこう たいりょく じしん</small> |
| 7. コミュニケーションが難しい <small>むずか</small> | 8. 費用がかかる <small>ひよう</small> |
| 9. 参加したくなるようなものがない <small>さんか</small> | 10. 参加したいが誘ってもらえない <small>さんか さそ</small> |
| 11. 過去に参加したが期待はずれだった <small>か こ さんか きたい</small> | |
| 12. その他 () | |
| 13. さまたげは特 <small>とく</small> にない | 14. 参加しようとは思 <small>おも</small> わない <small>さんか</small> |

【6. 就労について】

問2 1 あなたは今、収入を得る仕事をしてますか（〇は1つだけ）

1. 作業所などに通っている（就労継続支援A型、就労継続支援B型、就労移行支援）

2. 企業などで働いている

どのような形で働いてますか（〇は1つだけ）

1. 正職員で他の職員と勤務条件などに違いはない

2. 正職員で短時間勤務などの障がい者配慮がある

3. パート・アルバイトなどの非常勤職員、派遣職員

4. その他（ ）

3. 自営業、農林水産業などの仕事をしている。

4. その他（ ）

5. 働いていない → 問2 5へ

問2 2 【問2 1で、1～4を選択した方のみお答えください。】

仕事で得る月収（賃金・工賃）はどれくらいですか。差し支えない範囲でお答えください。（〇は1つだけ）

1. 1万円未満

2. 1万円以上～5万円未満

3. 5万円以上～10万円未満

4. 10万円以上～20万円未満

5. 20万円以上

問 2 3 仕事で悩んでいることや困っていることがありますか。（○は1つだけ）

1. ある	2. ない → 問 2 7 へ
-------	-----------------

問 2 4 悩んでいることや困っていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 収入が少ない
2. 通院や病気・障がい ^{しょうがい} を理由 ^{りゆう} に休み ^{やす} を取ることが難 ^{むずか} しい
3. 勤務時間の長さや時間帯が自分にあわない
4. 仕事の内容が自分にあわない
5. 仕事の内容が難 ^{むずか} しく、覚えるのがたいへん
6. 職場でのコミュニケーションがうまくとれない
7. 障がいへの理解 ^{りかい} が得 ^え にくく、人間関係 ^{にんげんかんけい} が難 ^{むずか} しい
8. 職場の設備 ^{せつび} が不十分 ^{ふじゅうぶん} で障がい者 ^{しょうがいしゃ} にあっていないため使いにくい
9. 職場までの通勤 ^{つうきん} がたいへん
10. 障がいがない人と比べて、仕事の内容や昇進 ^{しょうしん} などに差 ^さ がある
11. その他（ ）

【問 2 1 で、「5」を選択した方のみお答えください。】

問 2 5 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。（○は1つだけ）

1. 仕事をしたい	→ 問 2 7 へ
2. 仕事はしたくない	
3. 仕事ができない	

問 2 6 【問 2 5 で、「1」を選択した方のみお答えください。】

あなたは仕事について、どのような希望を持っていますか。（○は1つだけ）

1. 民間企業などで就労 ^{しゅうろう} したい（正規職員 ^{せいぎしよくいん} 、パート・アルバイトなどの臨時雇 ^{りんじやとい} ）
2. 家庭から地域 ^{ちいき} の就労支援施設 ^{しゅうろうしえんしせつ} や作業所 ^{さぎょうしょ} などへ通 ^{かよ} って就労 ^{しゅうろう} したい（通所施設 ^{つうしょしせつ} ）
3. 施設に入所 ^{にゅうしょ} して就労 ^{しゅうろう} したい（入所施設 ^{にゅうしょしせつ} ）
4. 在宅 ^{ざいたく} でできる仕事 ^{しごと} をしたい
5. その他（ ）

【すべての方にお伺いします】

問27 あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤手段の確保
2. 勤務場所におけるバリアフリーなどの配慮
3. 短時間勤務や勤務日数などの配慮
4. 在宅勤務の拡充
5. 職場の障がい者理解
6. 職場の上司や同僚に障がいの理解があること
7. 職場で介助や援助などが受けられること
8. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携
9. 企業ニーズに合った就労訓練
10. 仕事についての職場外での相談対応、支援
11. その他 ()

【7. 権利擁護などについて】

問28 あなたは、障がいがあることを理由とする差別や嫌な思いをしたことがありますか。
(○は1つだけ)

1. ある

2. 少しある

3. ない

問31へ

問29 【問28で、「1」又は「2」と回答された方にお聞きします】

どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 学校・仕事場
2. 仕事を探すとき
3. 外出先
4. 余暇を楽しむとき
5. 病院などの医療機関
6. 住んでいる地域
7. その他 ()

問30 差別やいやな思いをした内容はどのようなものですか。差し支えない範囲でお答えください。

【すべての方にお伺いします】

問31 障がいに対する理解を深めるために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. スポーツ・レクリエーション、文化活動を通して地域の人々との交流を深める
2. 障がいのある方が気軽に参加できるイベントを充実する
3. 市民を対象とした、障がいに関する講座や講演会を開催する
4. 子どもに対する福祉教育を充実する
5. 障がい者団体や関係グループの活動をPRする
6. ボランティアの育成をはかる
7. 障がい福祉サービス事業所・福祉施設を地域に開放し、地域住民と交流をはかる
8. その他（ ）
9. 特にない

問32 障がいなどにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」についてご存知ですか。(○は1つだけ)

1. 制度の内容を知っている
2. 制度の名前は聞いたことがあるが、制度の内容は知らない
3. 制度の名前も内容も知らない

【8. ^{さいがい}災害への^{たいおう}対応について】

問33 あなたは、^か火事や^{じしん}地震などの^{さいがい}災害時に^{ひとり}一人で^{ひなん}避難できますか。（○は1つだけ）

1. できる 2. できない 3. わからない

問3 4 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。
(○は1つだけ)

1. いる 2. いない 3. わからない

問35 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 投薬や治療が受けられない
2. 補装具の使用が困難になる
3. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
4. 救助を求めることができない
5. 安全なところまで、迅速に避難することができない
6. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
7. 周囲とコミュニケーションがとれない
8. 避難場所の設備（トイレなど）や生活環境が不安
9. その他（
10. 特にない

問36 あなたは普段から災害に備えてどのような対応をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 災害時の避難方法や場所の確認
さいがいじ ひなんほうほう ばしょ かくにん
2. 家具の転倒防止
かぐ てんとうぼうし
3. 消火器や非常持出袋などの準備
しょうかき ひじょうもちだしぶくろ じゅんび
4. 近所への依頼（緊急時の家族への連絡など）
きんじょ いらい きんきゅうじ かぞく れんらく
5. 医師から処方されている薬の予備などの確保
いし しょうほう くすり よび かくほ
6. その他（
7. 特に何もしていない
とく なに

問37 あなたは、地域の避難行動要支援者名簿（災害のときにひとりで避難することが困難な
方々の情報をあらかじめ把握し、避難支援に活用する制度）をご存じですか。

（○は1つだけ）

1. 知っている

2. 知らない

→

問40へ

→ 問38 【問37で「1. 知っている」と答えた方にうかがいます】

あなたは、地域の避難行動要支援者名簿の登録に同意していますか。（○は1つだけ）

1. 同意している

2. 同意していない

3. わからない

問39 【問38で「2. 同意していない」と答えた方にうかがいます】

それはなぜですか。（あてはまるものすべてに○）

1. プライバシーが守れない

2. 他人の手を借りたくない

3. ほかの手段で避難できる

4. その他（

）

5. わからない

【9. 相談・情報収集について】

問40 あなたは今の生活の中で、悩みごとや困ったことがありますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 教育・学習のこと

2. 医療やリハビリのこと

3. 経済的なこと

4. 家族や家庭生活のこと

5. 身体機能の低下のこと

6. 障がい福祉サービスのこと

7. 結婚のこと

8. 働くこと

9. 趣味や生きがいを持つこと

10. 住まいのこと

11. 友達や相談相手を持つこと

12. 必要な情報を得ること

13. その他（

）

14. 現在特に悩みはない

問4 1 あなたは、普段、悩みごとや困ったことをどなたに相談しますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親せき
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. 職場の上司や同僚
5. 施設の指導員など
6. ホームヘルパーなどサービス事業所の人
7. 障がい者団体や家族会
8. かかりつけの医師や看護師
9. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー
10. 民生委員・児童委員
11. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生
12. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
13. 行政機関の相談窓口
14. その他 ()

問4 2 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース
2. 行政機関の広報誌
3. インターネット
4. 家族や親せき、友人・知人
5. サービス事業所の人や施設職員
6. 障がい者団体や家族会(団体の機関誌など)
7. かかりつけの医師や看護師
8. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー
9. 民生委員・児童委員
10. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生
11. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
12. 行政機関の相談窓口
13. その他 ()

【10. 今後のまちづくりについて】

問43 あなたは、障がいのある方にとって住みよいまちをつくるために、どのようなことが必要だとお考えですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 何でも相談できる窓口をつくる
2. 福祉に関する情報が入りやすいようにする
3. 在宅での生活や介助がしやすいよう、ホームヘルプサービスなどを充実させる
4. 在宅で医療ケアなどが適切に得られるようにする
5. リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設を整備する
6. 障がいの早期発見・早期療育体制を充実する
7. 職業訓練に力を入れたり、働ける場所を増やす
8. 障がいの有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場をつくる
9. 道路・建物などを利用しやすくする
10. グループホームなど障がいに配慮した生活の場をつくる
11. 災害時にスムーズな避難ができるしくみをつくる
12. 障がいへの理解を進めるための福祉教育や広報活動を進める
13. 参加しやすいスポーツ・文化活動などの場をつくる
14. ボランティア活動などの地域活動を促進する
15. その他（ ）

【11. 主に介助しているご家族の方、保護者の方におたずねします】

ひとり暮らしの方、介助が必要ない方、施設入所中・入院中の方は除きます。

問44 主に介助しているご家族の方、保護者の方の年齢はおいくつですか。

（令和2年1月1日現在）

満（ ）歳

問 4 5 主に介助しているご家族の方、保護者の方は、現在、仕事をお持ちですか。

(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 会社員・公務員、その他フルタイムの仕事 | 2. 自営業・農林水産業 |
| 3. パート・アルバイト・内職・派遣 | 4. その他() |
| 5. 仕事はしていない | |

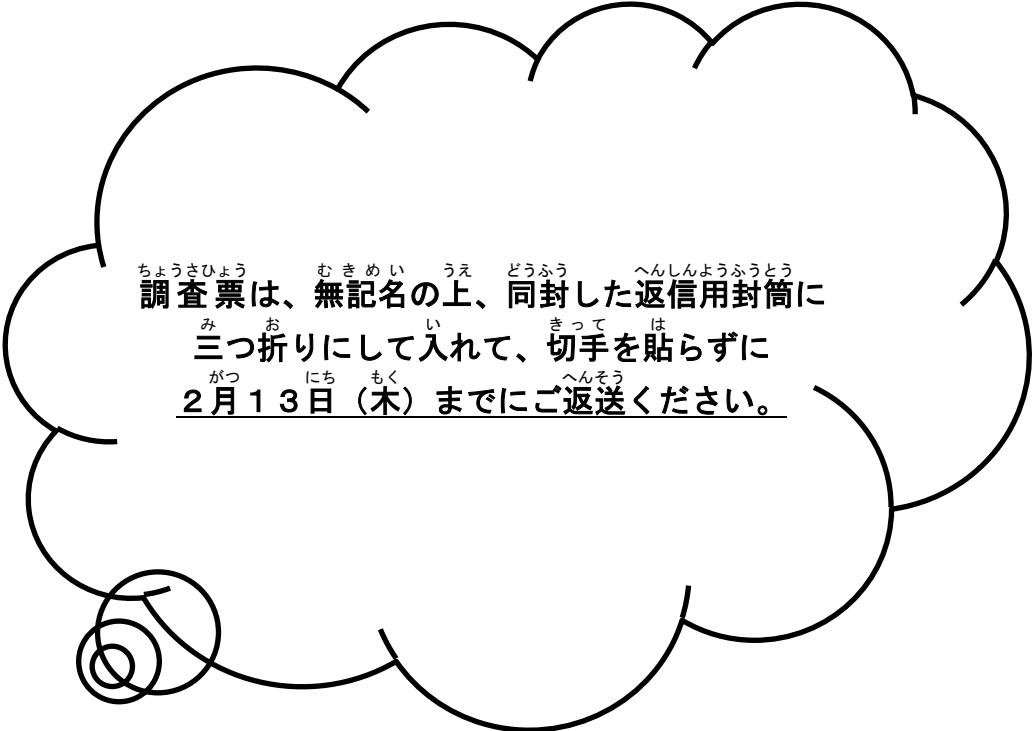
問 4 6 介助するときに大変だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 介助者が外出できない | 2. 介助者の心身が疲れる |
| 3. 介助者の相談相手がない | 4. 必要な時に他の人に介助を頼めない |
| 5. その他() | |
| 6. 特になし | |

《ご本人・ご家族・保護者の方の記入欄》

◎古賀市の障がい者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました



ちょうさひょう　むきめい　うえ　どうふう　へんしんようふうとう
調査票は、無記名の上、同封した返信用封筒に
み　お　い　きって　は
三つ折りにして入れて、切手を貼らずに
がつ　にち　もく　へんそう
2月13日（木）までにご返送ください。

